

第66期 報告書

2012年(平成24年)4月1日から2013年(平成25年)3月31日まで

株式会社 東海理化

証券コード：6995

(登記社名 株式会社 東海理化電機製作所)

感動をかたちに

TURN THE DELIGHT INTO REALITY

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに、当社第66期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、当期の業績および対処すべき課題につきましてご報告申しあげます。



取締役社長 中山 雄造

当期の業績

当期の世界経済は、欧州では債務問題の影響による低迷が続き、中国やインドなど新興国の一部では成長が鈍化したものの、米国では個人消費、住宅投資が好調に推移したこと、日本では震災からの復興需要、エコカー補助金制度などが内需を押し上げたことに加え、年末以降、円安、株高傾向となったことから堅調に推移しました。そのため、世界経済全体では、緩やかな成長となりました。

自動車業界におきましては、欧州の低迷が長期化する一方で、米国では好調な経済に支えられ買換え需要が堅調に推移したこと、日本ではエコカー補助金などの政策により販売台数が増加しました。また、新興国では中国、インド、ブラジルなどでの販売台数が緩やかな増加を続け、タイでは政府の新車購入補助政策が実施されたことに加え、前年の洪水による影響の反動により販売台数が大きく増加しました。そのため、世界全体では、前年を上回るペースで増加しました。

このような環境下におきまして、当社グループでは、新興国市場の拡大、多様化するニーズ、自動車生産の海外シフトなどの環境変化、グローバルでの価格競争の激化に対し、「品質」「新製品開発」「アジアで勝つ」「経営体質の強化」を成長戦略の4つの柱として取り組んでまいりました。具体的には、世界中の市場での使用実態を反映した製品設計・評価、市場・ユーザーのニーズに合った新製品の創出を行い、市場の成長が著しいインドネシアでは、シートベルト事業の新会社を設立しました。また、環境変化に柔軟に対応できるシンプルなお事業体制の構築と固定費の低減に取り組んでまいりました。

当期の業績につきましては、売上高は3,719億3千2百万円と前期に比べ523億5千5百万円(16.4%)の増収となりました。利益につきましては、売上高増加による操業度益や原価低減活動の成果などにより経常利益は245億5百万円と前期に比べ95億2千8百万円(63.6%)の増益となりました。当期純利益は客先の市場回収処置に伴い、製品保証引当金繰入額を特別損失として計上したため51億8千7百万円となり、

対処すべき課題

今後の世界経済につきましては、米国では内需が底堅く推移すると見込まれ、中国では政府の景気刺激策が、タイ、インドネシアでは内需が牽引役となり緩やかな成長が続く見込みです。一方、欧州では個人消費の不振、緊縮財政により、低迷が続く見込みです。日本につきましては、大規模な財政支出や消費税増税前の駆け込み需要に加え、円高是正による輸出環境の好転により回復基調となる見込みです。そのため、世界全体では、緩やかな成長となると思われませんが、欧州経済の低迷が中国、インドなどの新興国の輸出に悪影響を与える懸念もあり、予断を許さない状況です。

自動車業界におきましては、日本では前年のエコカー補助金に対する反動減、欧州では個人消費の不振が見込まれ販売台数の低迷が続くと思われませんが、米国や中国、インド、アセアンなどの新興国での販売台数は堅調に推移すると見込まれます。そのため世界全体では、成長が続くと思われませんが、成長のスピードは鈍化する見込みです。

前期に比べ29億3千6百万円(36.1%)の減益となりました。

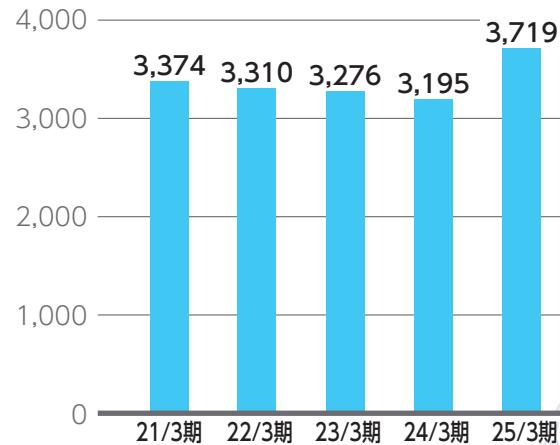
当期の配当金につきましては、昨年11月に中間配当金を1株につき14円とさせていただきます。期末配当金につきましては、1株につき18円とし、年間としては前期に比べて2円増配の、1株につき32円となりました。

このような経営環境におきまして、当社グループとしましては、円高の是正など一部で好転の兆しがみられるものの、国内自動車市場の縮小、欧州経済の低迷による自動車販売の先行き不透明感に加え、自動車業界におけるグローバル競争は一層激しさを増すと見込んでおります。

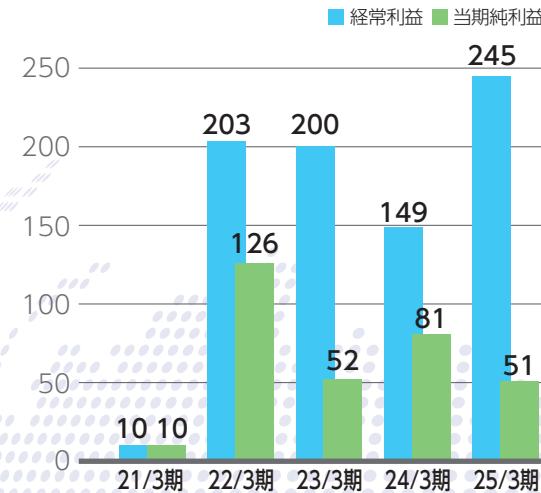
このような状況を乗り越えるため、「製品競争力の強化」「各拠点の収益力強化」に重点的に取り組んでまいります。具体的には、重大不具合の未然防止活動を海外事業体、仕入先へも拡大し、品質をさらに向上させ、急速な自動車の進化に対応した新製品を創出するとともに、原価低減によるコスト競争力強化に取り組みます。また、国内を含む全拠点の体質を強化し、現地調達、現地生産の推進、拠点間の補完体制を構築することで、固定費の増加を抑制し、シンプルで強固な経営基盤を確立してまいります。

株主の皆様におかれましては引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申しあげます。

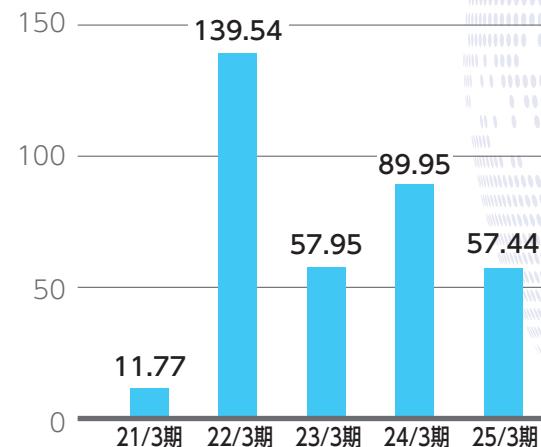
売上高 (億円)



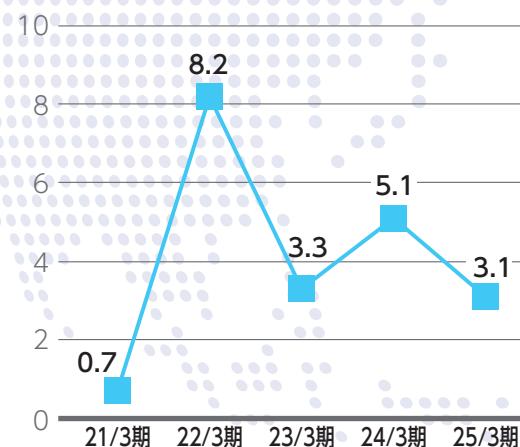
経常利益 / 当期純利益 (億円)



1株当たり当期純利益 (円)



自己資本利益率 (ROE) (%)



日本

当期売上高構成比
62.8%

売上高は2,636億6千万円と前期に比べ338億2千7百万円 (14.7%) の増収となりました。営業利益は、売上高の増加や合理化等に積極的に取り組んだことにより166億3千2百万円と前期に比べ91億7千万円 (122.9%) の増益となりました。

北米

当期売上高構成比
16.1%

客先生産台数の増加などにより、売上高は674億8千2百万円と前期に比べ140億5千3百万円 (26.3%) の増収となりました。営業利益は、売上高の増加により13億6千8百万円と前期に比べ10億9千8百万円 (405.1%) の増益となりました。

アジア

当期売上高構成比
17.1%

アセアンでの客先生産台数の増加などにより、売上高は717億6千9百万円と前期に比べ140億3千6百万円 (24.3%) の増収となりました。営業利益は、58億3百万円と前期に比べ5億3千3百万円 (10.1%) の増益となりました。

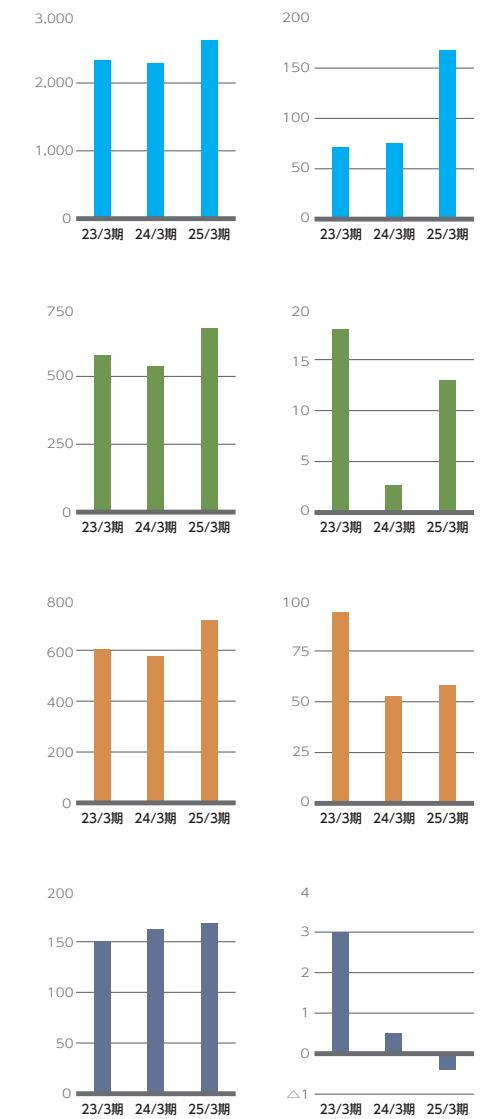
欧州 他

当期売上高構成比
4.0%

売上高は167億8千3百万円と前期に比べ4億1千3百万円 (2.5%) の増収となりました。営業損失は、4千2百万円 (前期は営業利益5千2百万円) となりました。

地域別の業績推移

売上高 (億円) / 営業利益 (億円)



※内部売上高控除前の数字です。

金糸調加飾パネルがトヨタ自動車より技術の部でプロジェクト賞を受賞

今年1月、トヨタ自動車(株)による新型クラウンのラインオフ式にて、当社の「3Dドライ転写による金糸調加飾パネル」が技術の部でプロジェクト賞を受賞しました。この転写技術により、高精度な位置決め転写が可能となり、複数の部品に連続性のある模様を施すことにより、内装全体に統一感を持たせ、商品力向上に貢献しています。



町制50周年記念イベント「ふるさと森づくり植樹会」に参加

今年3月、本社所在地である愛知県丹羽郡大口町の町制50周年を記念した「ふるさと森づくり植樹会」に、当社の社員が会場準備や植樹補助などのボランティアとして参加しました。当社の社員を含めた200名近くの方が、約450本のカシの木やアベマキなどの植樹を行いました。



インドネシア子会社TRI新工場が竣工

インドネシア共和国西ジャワ州ブカシ県の工業団地内にある当社子会社「PT.TOKAI RIKA INDONESIA」(=TRI)の新工場が4月に竣工しました。今後、今秋の本格稼働を目指し、設備・機材他を搬入し、拡大が期待されるインドネシア市場への対応のため、生産能力を増強していきます。



東海理化クリエイトを子会社化

昨年11月、当社関連会社「(株)東海理化クリエイト」を連結子会社としました。為替や原材料価格の変動等により、厳しさを増す経営環境の中、クリエイトの商社機能を活用することで、当社の材料調達において、多品種、小口生産への対応などニーズに沿ったデリバリー体制を構築し、フレキシブルな対応をしていきます。今後、連結経営のもと、より一層の関係強化を図り、企業価値向上を目指します。

<主な取扱い商品>



各種工業資材



農機・建機部品



住宅設備

人の意思を伝えるスイッチをはじめとする快適なヒューマン・インターフェイス、財産としてのクルマを守る安心のセキュリティシステム、人の生命を安全に守るセイフティシステム。その基盤となるエレクトロニクス技術を駆使して、これら人とクルマがふれあう3つの分野で「快適、安心、安全」をお届けしています。

Switch/Interface

スイッチ/インターフェイスシステム

ドライバーの意思を車に正確に伝える適確な操作性とわかりやすさ、機能美を追求した製品を提供しています。



エレクトロシフトマチック



レバーコンビネーションスイッチ



プッシュスタートスイッチ

Security

セキュリティシステム

高度な盗難防止機能を機械的・電子的に実現し、安心と使いやすさを両立させる製品を提供しています。



スマートキー携帯機 & エマージェンシーキー



リモートキー&レーザー



イモビライザー

Safety

セイフティシステム

万一の衝突時に乗員を保護するシートベルト、操舵する手になじむ質感の高いステアリングホイール、視認性を向上させるミラー製品などを提供しています。



アピクラッシュ対応機能付きシートベルト



サイドターンランプ・足元照明付きドアミラー



本車ステアリングホイール(※)

Electronics & Others

エレクトロニクス&その他



住宅用電気錠「ラ・ロック」

住宅設備機器
自動車技術の応用で住宅セキュリティニーズに対応し、利便性も高い製品を提供しています。

自動車用エレクトロニクス関連製品



電源ECU

自動車装飾品



オーナメントなど車を引き立てる装飾品を当社独自にデザイン提案し提供しています。

車両のエレクトロニクス化に対応した機能制御・状況検知用製品や、各種コネクタなどを提供しています。

※ステアリング事業は豊田合成(株)と協業しています。

連結貸借対照表 (単位: 百万円)

科目	当期 (25.3.31現在)	前期 (24.3.31現在)
資産の部		
流動資産	178,585	156,598
現金及び預金	27,143	21,749
受取手形及び売掛金	50,658	54,954
電子記録債権	10,674	4,627
有価証券	47,089	40,243
棚卸資産	26,844	23,004
その他の流動資産	16,174	12,018
固定資産	129,454	116,619
有形固定資産	82,279	72,870
無形固定資産	1,617	1,601
投資その他の資産	45,557	42,147
投資有価証券	30,877	26,705
その他	14,679	15,441
資産合計	308,039	273,217

科目	当期 (25.3.31現在)	前期 (24.3.31現在)
負債の部		
流動負債	99,674	84,340
支払手形及び買掛金	52,575	50,240
短期借入金	5,867	7,234
その他の流動負債	41,231	26,865
固定負債	24,489	23,678
長期借入金	5,755	5,956
その他の固定負債	18,733	17,722
負債合計	124,164	108,018
純資産の部		
株主資本	174,431	171,375
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,135	25,134
利益剰余金	133,479	130,434
自己株式	△7,039	△7,049
その他の包括利益累計額	△381	△10,293
その他有価証券評価差額金	1,865	△278
為替換算調整勘定	△2,246	△10,015
新株予約権	642	777
少数株主持分	9,182	3,339
純資産合計	183,875	165,198
負債及び純資産合計	308,039	273,217

連結損益計算書 (単位: 百万円)

科目	当期 (自24.4.1 至25.3.31)	前期 (自23.4.1 至24.3.31)
売上高	371,932	319,577
売上原価	320,269	280,552
売上総利益	51,663	39,025
販売費及び一般管理費	28,424	25,868
営業利益	23,238	13,156
営業外収益	1,704	2,364
営業外費用	438	543
経常利益	24,505	14,977
特別利益	818	103
特別損失	15,700	524
税金等調整前当期純利益	9,622	14,556
法人税、住民税及び事業税	6,729	2,734
法人税等調整額	△2,822	3,587
少数株主損益調整前当期純利益	5,715	8,234
少数株主利益	527	110
当期純利益	5,187	8,123

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

科目	当期 (自24.4.1 至25.3.31)	前期 (自23.4.1 至24.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,767	13,833
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,487	△22,341
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,005	△1,827
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,366	△545
現金及び現金同等物の増減額	11,640	△10,881
現金及び現金同等物の期首残高	56,581	67,462
連結子会社の決算期変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額	△112	—
現金及び現金同等物の期末残高	68,110	56,581

株式の状況 (平成25年3月31日現在)

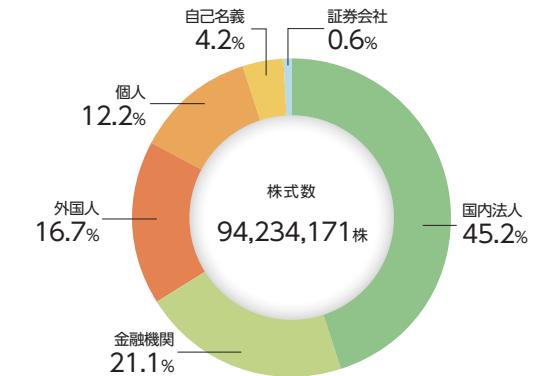
株式の総数	
発行可能株式総数	200,000,000株
発行済株式の総数	94,234,171株
株主数	8,983名

大株主 (上位10名)

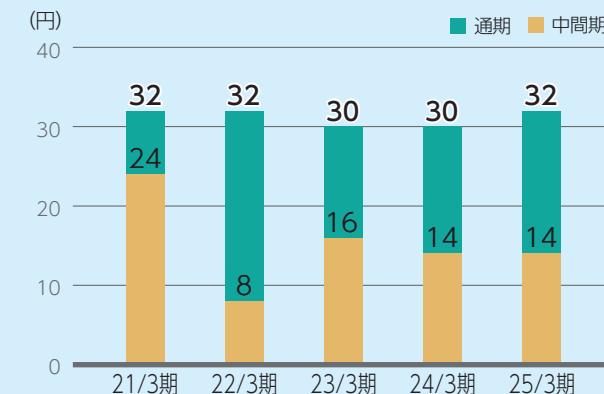
株主名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
トヨタ自動車株式会社	29,367	31.16
株式会社デンソー	8,839	9.38
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,036	4.28
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,978	4.22
第一生命保険株式会社	2,275	2.41
ノーザン トラスト カンパニー エイブイエフシー リ ノーザン トラスト ガンジー アイリッシュ クライアント	1,435	1.52
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	1,289	1.36
東海理化社員持株会	1,172	1.24
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	1,029	1.09
東海理化共栄会	842	0.89

(注) 当社は、自己株式3,915千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。

株式の所有者別分布状況



配当金について

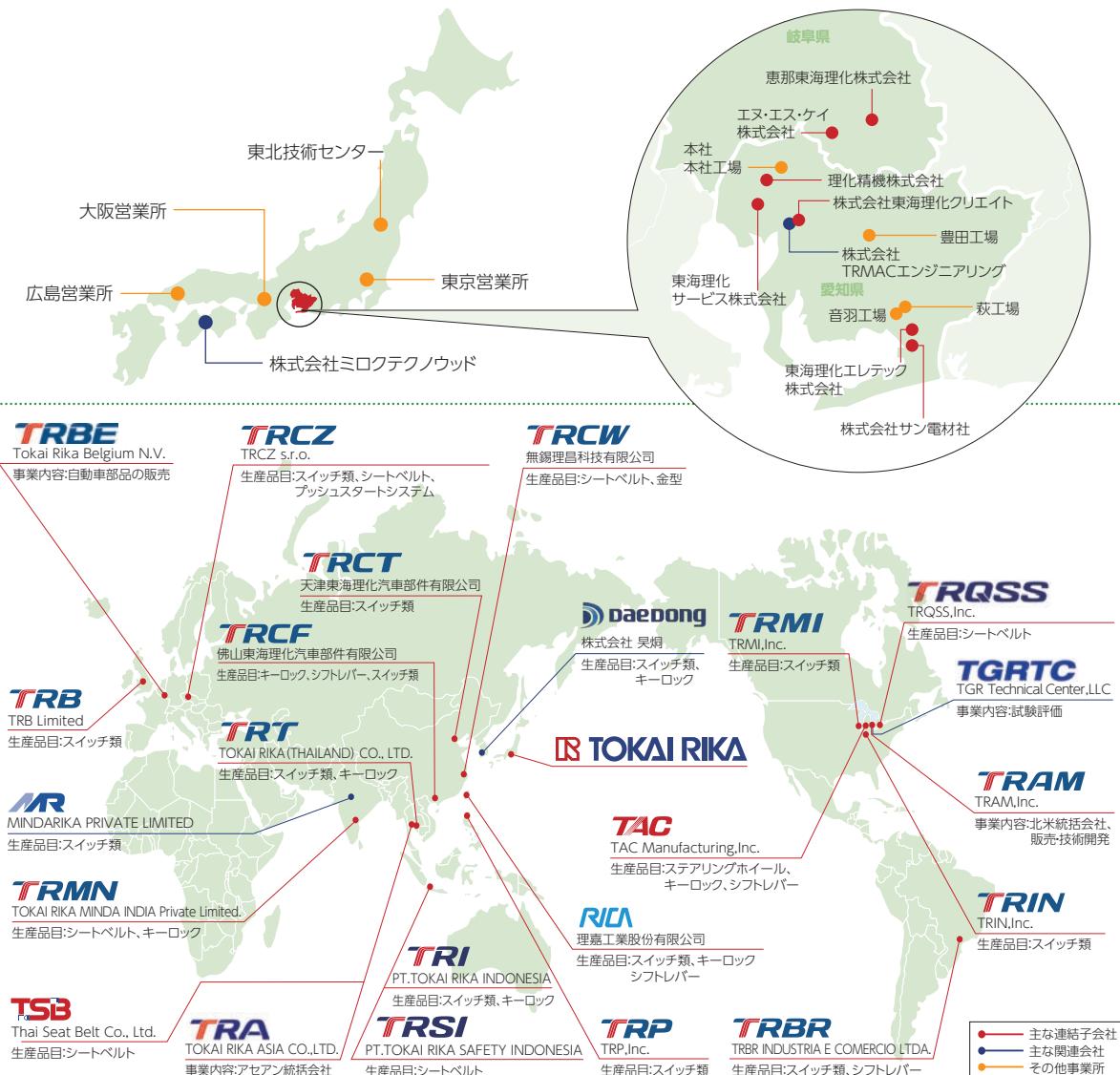


平成25年6月12日開催の第66回定時株主総会において、平成25年3月31日を基準日として行う期末配当につき、次のとおりご承認いただきました。

1	期末配当金	1株につき18円
2	期末配当の効力発生日 (支払開始日)	平成25年6月13日

グローバルネットワーク

グローバル標準での業務プロセスの確立に取り組み、開発から生産、品質保証まで一貫したモノづくり体制を構築しています。



会社概要

社名
株式会社東海理化
(登記社名 株式会社東海理化電機製作所)

設立
1948年8月30日

資本金
228億円

社員数
連結 16,192名
単独 5,971名

本社所在地
愛知県丹羽郡大口町豊田三丁目260番地
TEL (0587)95-5211(代表)

連結子会社
34社

持分法適用関連会社
7社

役員一覧 (平成25年6月12日現在)

※取締役社長 社長執行役員	牛山 雄造	専務取締役 専務執行役員	中村 弘之
※取締役副社長 副社長執行役員	三浦 憲二	専務取締役 専務執行役員	谷野 雅春
※取締役副社長 副社長執行役員	大林 良弘	専務取締役 専務執行役員	武馬 宏治
専務取締役 専務執行役員	石田 昭二	常務取締役 常務執行役員	森 幹宏
専務取締役 専務執行役員	服部 峰雄	常務取締役 常務執行役員	佐藤 幸喜
専務取締役 専務執行役員	濱本 忠直	常務取締役 常務執行役員	田中 吉弘
専務取締役 専務執行役員	河口 憲司	取締役	白崎 慎二
専務取締役 専務執行役員	脇谷 忠志		
常勤監査役	西尾 弘	監査役	笹津 恭士
常勤監査役	西村 雄治	監査役	伊勢 清貴
		監査役	堀江 正樹
執行役員(常務待遇)	加藤 幹夫	執行役員	林 茂
執行役員	野口 和彦	執行役員	杉浦 勲喜
執行役員	後藤 雅一	執行役員	猪飼 和浩
執行役員	山本 利昌	執行役員	野上 敏哉
		執行役員	秋田 俊樹

(注) ※印は、代表取締役であります。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
剰余金の配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
証券コード	6995
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部
各種お問合せ先 ／郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 ホームページ http://www.smb.jp/personal/agency/index.html
上場取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告 ただし、電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。 (アドレス) http://www.tokai-rika.co.jp/

●お知らせ

1. 未受領の配当金のお受取りについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
なお、配当金は支払開始の日から満3年を経過いたしますと、定款の定めによりお支払いができなくなりますので、お早めにお受取りください。
2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等について
口座を開設されている証券会社にお申出ください。
なお、特別口座に口座をお持ちの株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
3. 「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

ホームページをご利用ください

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社の幅広い情報を提供しています。なお、公告についても、ホームページに掲載いたします。皆様のアクセスをお待ちしております。

<http://www.tokai-rika.co.jp/>



この冊子は環境保全のため、植物油インキとFSC®認証紙を使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。